

ハローワーク下関 就職支援業務報告（令和4年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、一部の産業の雇用に影響はあるものの、多くの産業で持ち直しの動きがみられ、人手不足感が強まっているところです。このため、当所においては、職業紹介業務の充実強化による効果的なマッチングの推進を重要事項に掲げ、業務を行ってまいりました。

特に、人手不足分野においては、ミニ面接会・相談会を定期的を開催するとともに、未経験の求職者に業界を深く知ってもらうため「タクシー試乗会&会社説明会」、「介護職のたまごセミナー」を開催しました。

また、求人開拓については、求職者からリクエストを募って求人開拓を行う取組を実施しました。実績は、リクエスト81件、求人開拓件数55件、紹介件数74件、採用件数44件、紹介成功率59.5%となり、高い成果をあげることができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的な職員の育成を図る観点から、未経験の若手職員に対する職業紹介部門・求人部門研修、就職氷河期世代支援に関する研修、監督署職員による労働基準法研修などを実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

企業の求人充足を支援するため、事業所PR動画の収集に努め、収集した動画は、庁舎内デジタルサイネージで放映するとともに、ホームページへの掲載、YouTubeによる配信などにより、求人事業所の積極的な発信に努めました。

また、9月からはLINEを活用した情報発信を始め、仕事探しに有益な情報を随時発信し、令和5年3月末現在の友だち登録者数は、約900人となり、たくさんの方にご利用いただいております。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

オンラインが急速に広がる中、ハローワークにおいてもオンラインによる支援が求められております。オンライン支援のベースとなる求人者マイページについては、令和5年3月末現在、開設率は98.3%となっており、今後は、もう一方の求職者マイページの開設促進、求職情報

公開に力を入れ、求職者情報の充実を図り、求人者とのマッチングを強化してまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

ハローワークの職業相談窓口を積極的にご利用いただくため、求人条件緩和や個別求人開拓等により就職につながった好事例を「ハローワークってそんなこともできるんだ」として、庁舎内に掲示することにより、窓口の利用促進を図りました。

また、当所は下関市と雇用対策協定を締結、また、下関市役所内に生保型一体的実施施設（生活福祉・就労支援コーナー）を設置しており、引き続き地域と連携した効果的な雇用対策を推進してまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	就職ナビゲーターの支援 による新規卒業予定者当 (既卒者含む)の正社員 就職件数	ハローワークの職業紹介 により、正社員に結びつ いた就職氷河期世代の 不安定就労者・無業者の 件数	人手不足分野の 就職件数	生涯現役支援窓口 での65歳以上の 就職件数
令和4年度実績	3,582	3,420	1,042	70.3%	96.3%	456	214	1,107	109
令和4年度目標	3,669	3,486	1,020	90.0%	90.0%	353	181	1,053	110
目標達成率	97%	98%	102%	—	—	129%	118%	105%	99%

※ 就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

※ 「目標達成率」は、年度当初に設定した目標値に対する達成率